

2024年度 授業改善推進プラン(全体計画)

学校経営方針(学力向上に関わる要点)
<p>○基礎的・基本的な知識・技能を確実に習得させる。 ○思考力・判断力・表現力を育成する。 ○学習に対する興味・関心・意欲を高め、仲間と協同的に学ぼうとする態度を育成する。</p>

授業改善の重点
<p>○専門性を高め、生徒の実態を把握し、日々の授業における学習指導力を高めていく。 ○「ねらい」と「到達点」を常に考え、教材研究を行い、「主体的・対話的で深い学び」の実践に努め、ICT機器等も活用して、効果的な学習活動を展開し、生徒が「わかった」「できた」という達成感をもつことのできる授業を創造する。</p>

各教科の指導の重点	国語科	美術科	総合的な学習の時間の指導の重点	特別の教科 道徳の指導の重点			
	<p>○語彙力の向上、漢字の習得、言葉のきまりの理解をねらいとして、小テストや反復練習の課題を実施する。○目的や場面に応じた表現力の向上を目指し、小グループでの話し合いや発表の場を数多く設定する。○読書の時間を設定し、積極的に読書に取り組む姿勢を育てる。</p>	<p>○基礎的・基本的な知識・技能を身に付け、主体的な創作活動に取り組むことができるように授業形態を工夫する。</p>			<p>・学び方やものの考え方を身に付け、問題の解決や探求活動に主体的・創造的に取り組む態度を育て、自己の生き方を考えることができるようにする。 ・各教科で身に付けた知識や技能を相互に関連付け、学習や生活に活かす。</p>	<p>(1年)自己の確立を図り、礼儀や集団生活の向上をめざす。 (2年)規範意識を確立し、思いやりの心を育てる。 (3年)自己理解を深めるとともに、よりよい社会を実現する精神を養う。</p>	
	社会科	保健体育科					
	<p>○基礎的・基本的な学力を土台として、社会的なものの見方や考え方を習得するために、小テスト等の振り返り活動を入れて基礎的な力を身につける工夫を行う。社会的な味方や考え方は、個別学習として自分の意見をしっかりとらせ、グループで意見の交換を行い、様々な視野を共有し、再び個別で考える機会を設けて、思考力の育成を図る。</p>	<p>○基礎的・基本的な知識を軸として、理論的・合理的な体の動かし方などの技能を定着させる。そのために授業規律を基本として、一人ひとりに合った声掛けや助言を通して、生徒の関心意欲を高める。生徒個人での理解や技能の習得で終わるのではなく、グループ活動やペア活動の充実を図り、互いに学び合う姿勢を高める。言語活動を充実させる中で、視聴覚教材を効果的に用いて生徒の理解の充実を図る。</p>					
	数学科	技術・家庭科					特別活動の指導の重点
	<p>○まず第一に基礎的な計算力を身につける。そのために、小テスト等を活用し、実践訓練を繰り返す。その上で思考力を高めるための学習を行う。グループ活動等を取り入れ、できる限り自身の力で解けるよう工夫をする。</p>	<p>○生活や技術に関する実践的・体験的な活動を通して、よりよい生活の実現や、持続可能な社会の構築に向けて、生活を工夫し、創造する資質・能力を育成することを目指す。特に、グループ活動やペアワークを取り入れた授業を行うことにより、生徒の「思考力・判断力・表現力」等の能力の向上を図る</p>					
理科	外国語科						
<p>○身近な科学的現象を授業の中で扱いながら、実験や観察をより多く取り入れた授業展開を図り、科学的なものの見方や考え方の習得を目指す。 ○グループ活動の場を設定し、グループでの意見交換を行いながら思考力・表現力の向上を図る。 ○小テストの有効活用により基礎的学習内容の定着を図る。</p>	<p>○様々な手立てを用いて単語や文法など基礎基本の内容の習熟を徹底する。そのために、基本単語や英文の確認テストをおこなっていく。 ○クラスの実態に合わせて文法指導や会話活動を充実させ、コミュニケーション能力を高めていく。また、実践的、実用的な活動を心がけていく。</p>						
音楽科							
<p>○授業規律、授業内容の周知徹底を今後も継続する。授業者の観察眼を深め、関心意欲態度等を詳細に把握し、的確な指示を出しながら、個の力が向上しているか、主体的に取り組んでいるか、一人一人の実技試験も実施していく。歌唱、器楽も教え合ったりする活動を取り入れ授業展開をさらに深化させる。</p>							

本校の授業改善に向けて	ICT機器の活用	発問の工夫	認め合う学び合う集団形成
	<p>○プロジェクターを活用し、パソコン、視聴覚教材を積極的に取り入れ、視覚効果に訴え、生徒の興味関心を向上させる。 クロムブックの使用を積極的に推進し、主体的に学ぶ姿勢、他者の考えを認め協同する力を深める。</p>	<p>○見通しをもたせる導入と、生徒の、課題を追求し思考に働きかけるような発問の工夫 ○本時のねらいの達成にせまられる発問の工夫 ○小集団での話し合い活動を取り入れ主体的、対話的で深い学びを深化させることができるはたらきかけの工夫</p>	<p>○落ち着いた学習に取り組むことができる授業環境を維持して望ましい人間関係を確立し、認め合い学び合う集団を形成する。</p>